

2005年度事業報告

2 0 0 6 年 3 月

財団法人 日中医学協会

目 次

事業報告の部

・ 研究助成事業	
1. 日中笹川医学研究者制度	
1) 第28期研究者の受け入れ	1
2) 第14期特別研究者の受け入れ	1
3) 第29期研究者に対する語学研修	2
4) 衛生部研究者視察団の招請	2
5) 第30期研究者日本側推薦枠の募集及び選抜	2
6) 会議開催	2
7) 同学会活動に対する協力	3
8) 将来問題	5
9) その他	6
2. 共同研究助成事業	
1) 2005年度助成	6
調査・共同研究助成	6
中国人研究者招聘助成	7
日本人研究者派遣助成	7
在留中国人研究者研究助成	7
2) 2006年度募集	8
3) 委員会の開催	8
3. 金原記念日中医学交流基金による研究助成	8
・ 財団設立20周年記念事業	
1. 財団設立20周年記念行事	8
1) 第一部「記念式典」	8
2) 第二部「シンポジウム」	9
3) 第三部「祝賀会」	9
4) 出席者数	9
2. 「日中医学協会二十周年記念誌」の発行	9
・ 学術会議開催	
1. 共催・後援事業	10
・ 日中医療保健協力	
1. 中日友好病院に対する協力	10
2. 日中大腸抗癌治療研究会に対する協力	10
3. 「中医美容と健康」研究プロジェクト	10
4. 学術交流に対する協力	10
・ 広報事業	
1. 機関誌「日中医学」の発行	11
2. 「News Letter」の発行	11
3. ホームページの拡充	11
4. 「International Chinese Journal of Dentistry」への協力	11
5. 「日中医学協会二十周年記念誌」の発行	11
6. ボランティア診療視察	11
7. 委員会の開催	12

総務報告の部

・ 役員を選任について	
1. 理事の選任	13
2. 監事の選任	13
3. 役員を選任について	13
4. 評議員の選出	13
5. 名誉会員の推戴	14
・ 会員拡大と募金活動について	
1. 会員数の推移	14
2. 募金活動	14
・ 協会運営に係る事項	
1. 理事会・評議員会の開催	14
2. 常任理事会の開催	15
3. 各運営委員の委嘱	15
4. 日本財団の補助金について	16

付 表

日中笹川医学研究者助成制度第28期研究者名簿	17
日中笹川医学研究者助成制度第14期特別研究者名簿	18

監査報告書	19
-------	----

事業報告の部

・研究助成事業

1. 日中笹川医学研究者制度

1996年8月14日、日中医学協会岡本道雄会長、笹川記念保健協力財団日野原重明理事長、中国衛生部殷大奎副部長により調印された「笹川医学奨学金制度」第2次10年計画による1000名の中国医学研究者の招聘事業が、日本財団の助成により実現した。

その第八陣として、2005年4月から1年間、28期研究者77名と第14期特別研究者20名の受入事業を行った。

1) 第28期研究者の受け入れ

入 国

2005年4月6日(水) 77名来日

4月7日(木) オリエンテーション

歓迎式典

4月8日(金) 研究地へ移動

(名簿後掲)

帰 国

2006年3月23日(木) 研究修了式

3月25日(土) 72名帰国

(北京42名、上海30名)

早期帰国：2名、滞在延長：3名

第18回箱根セミナー

日 時：2005年11月11日(金)～13日(日)

場 所：ホテル箱根アカデミー

参加者：研究者 75名

衛生部視察団・同学会・役職員 27名

概 要：12日のセミナーでは、まず森岡理事長の挨拶の後、笹川陽平日本財団会長が講演、続いて紀伊國献三笹川記念保健協力財団理事長、陳嘯宏衛生部副部長が挨拶した。引き続き「より良い研究生活を送るために」をテーマに、平田温理事を座長に進行。9月に実施した

第28期研究者へのアンケートをもとに、日本での研究状況、生活状況について出席の役員・委員を交え討論が行われた。

外国医師・外国歯科医師臨床修練取得状況
(厚生労働省医政局医事課試験免許室審査)

・2005年7月4日許可 14名

顧 銳	医師	東北大学医学部附属病院
魯 峰	医師	日本医科大学付属病院
劉 曉強	医師	東京大学医学部附属病院
齊 欣	医師	慶應義塾大学病院
朱 敬之	医師	聖マリアンナ医科大学病院
葉 紅華	医師	湘南鎌倉総合病院
王 曉容	歯科医師	鶴見大学歯学部附属病院
陳 山林	医師	新潟大学医歯学総合病院
張 小田	医師	大阪市立大学医学部附属病院
谷 金宇	医師	大阪大学医学部附属病院
李 永宇	医師	岡山大学医学部・歯学部附属病院
王 瓊	医師	倉敷中央病院
黄 亮	医師	愛媛大学医学部附属病院
馬 睿	医師	長崎大学医学部歯学部附属病院

・2005年8月5日許可 5名

王 岩	医師	筑波大学附属病院
徐 輝雄	医師	東京医科大学病院
梁 徳剛	医師	東京女子医科大学病院
曾 文・	医師	滋賀医科大学附属病院
賈 力克	医師	京都大学医学部附属病院

・2005年9月13日許可 1名

李 永林	医師	川崎医科大学附属病院
------	----	------------

2) 第14期特別研究者の受け入れ

入 国

2005年4月6日(水) 20名来日

4月7日(木) オリエンテーション

歓迎式典

4月8日(金) 研究地へ移動

(名簿後掲)

研究報告会・研究修了式

日 時：2006年3月17日(金) 11:15～19:00

場 所：日本財団ビル 2階大会議室A

出席者：役員・委員・指導責任者等 33名
特別研究者 19名

概要：平田温理事を座長に、1年間の研究成果を発表した。研究修了式では杉村隆会長から研究者全員に研究修了証が授与され、懇親会では笹川陽平日本財団理事長らを交え懇談した。

帰国

2006年3月20日(土)以降各自帰国した。

早期帰国：1名

・吉林大学

実施日：2006年1月13日(金)

面接官：橋本敬太郎 評議員

・松研 特別研究者選考委員会委員

・中国医科大学

実施日：2006年1月15日(日)～16日(月)

面接官：橋本敬太郎 評議員

・松研 特別研究者選考委員会委員

備考：82名(衛生部連絡員を含む)全員が合格した。

3)第29期研究者に対する語学研修

A. 語学研修

期間：2005年9月1日(木)～

2006年1月17日(火)

開催地：衛生部吉林大学日語培训中心

衛生部中国医科大学日語培训中心

受講者：81名(吉林大32名、中国医大49名)

講師：春日由里(新宿日本語学校専任講師)等
5名を派遣。

(吉林大学2名、中国医科大学3名)

概要：5か月間にわたる語学研修を、吉林大学、中国医科大学の2校で実施した。日本語未習者に対しては吉林大学、中国医科大学において日本語研修を実施、日本語既習者に対しては、中国医科大学において、英語・日本語をそれぞれ2か月半実施した。

B. 事前オリエンテーション

実施日：2005年9月21日(水)(吉林大学)

2005年9月22日(木)(中国医科大学)

備考：研究先で注意すべきことや日本語の重要性を中心に説明し、質疑応答を行った。

C. 作文試験・面接試験

作文試験

実施日：2006年1月12日(木)

題目：中国の大学教育の優れた点及び問題点とその改善法

面接試験

4)衛生部研究者視察団の招請

期間：2005年11月7日(月)～12日(土)

概要：第28期研究者・第14期特別研究者の状況視察、受入機関との交流を深めるため来日した。

滞在期間中、国立感染症研究所を視察したほか、協会20周年記念行事、箱根セミナー、三者会議に出席した。

構成：陳 嘯宏 副部長

劉 雁飛 科技教育司副司長

李 明柱 国際合作司亜非处处长

齊 貴新 弁公庁秘書

戴 維 通訳

5)第30期研究者日本側推薦枠の募集及び選抜

募集期間：2005年6月1日(水)～7月15日(金)

選抜：2005年8月12日(金)、中国医学研究者委員会委員長により、合格者4名及び補欠2名を選抜。第30期研究者として衛生部に推薦した。

6)会議開催

・第20回中国医学研究者委員会

日時：2005年7月12日(火) 18:00～21:00

場所：学士会館301号室

出席者：委員長他委員12名、担当常任理事3名

議題：第29期研究者の選考と研究先の選定

・三者会議

日 時：2005年11月11日(金) 10:30～12:30

場 所：日本財団ビル第3・第4会議室

出席者：

中国衛生部：

陳 嘯宏 副部長
劉 雁飛 科技教育司副司長
李 明柱 国際合作司亜非处处长
齊 貴新 弁公庁秘書

日中医学協会：

齋藤 洋 副会長
森岡恭彦 理事長
安達 勇 担当常任理事
出月康夫 中国医学研究者委員会委員長
比留間聡 事務局長
磯野真知子 課長

笹川記念保健協力財団：

紀伊國献三 理事長
松本源二 事務局長
楨 洽子 笹川記念保健協力財団

日中医学奨学制度室室長

通 訊：

戴 維 (衛生部)
植田 臻 (日本側)

議 題：

A. 制度上の問題

第30期研究者(2007年来日)の募集・選考について

研究者から特別研究者に連続して研究する研究者の帰国方法について

経年度に本制度を担当する衛生部職員の配置について

本制度に関する国際合作司と科技教育司の実務担当者の役割分担について

B. 同学会の法人化と同会の現状及び問題点

・第15回特別研究者選考委員会

日 時：2005年11月25日(金) 17:30～21:00

場 所：学士会館303号室

出席者：委員長他委員6名、担当常任理事1名

議 題：第15期特別研究者の選考

7) 同学会活動に対する協力

・笹川医学奨学金進修生同学会内科学術交流会

日 時：2006年2月18日(土)

開催地：長沙通程国際大酒店(湖南省長沙市)

特別講演：

濃沼信夫 東北大学大学院教授

「今何が起きているのか、日本の医療」

金 一和 中国医科大学教授

「わが国の環境中におけるフッ素化合物の汚染状況及びその安全性」

日本から協会、笹川財団、日本財団の役員並びに指導責任者ら16名が参加、中国側は同学会員、衛生部関係者ら140名が参加した。17名の研究者が研究成果を発表、討論も活発に行われ、充実した学術交流会となった。

・同学会との協議

日 時：2005年11月30日(水) 14:50～16:00

場 所：同学会事務所

出席者：

同学会：

・高岩 理事
馬 正宜 職員
馬 正勤 臨時職員
趙 拴蘭 派遣職員

日本財団：

尾形武寿 理事長
吉田哲朗 公益ボランティア支援グループ福祉チームリーダー
胡 一平 笹川平和財団

日中友好基金事業室主任研究員(通訳)

笹川記念保健協力財団：

紀伊國献三 理事長
鈴木道生 前事務局長

日中医学協会：

森岡恭彦 理事長
比留間聡 事務局長

議 題：同学会の法人化と円滑な事業運営について

・中日友好病院との協議

日 時：2005年12月1日(木) 14:30～16:30

場 所：中日友好病院

出席者：

中日友好病院：

許 樹強 院長
劉 暁勤 副院長
尹 勇鉄 外事処
蔡 福軍 外事処副処長
趙 拴蘭 同学会職員(友好病院からの出向職員)

日本財団：

尾形武寿 理事長
吉田哲朗 公益ホスピタリティ支援グループ 福祉チームリーダー
胡 一平 笹川平和財団
日中友好基金事業室主任研究員(通訳)

笹川記念保健協力財団：

紀伊國献三 理事長
鈴木道生 前事務局長

日中医学協会：

森岡恭彦 理事長
比留間聡 事務局長

議 題：同学会の法人化と「挂靠」問題について

・同学会問題に関する協議

日 時：2005年12月2日(木) 10:30～11:30

場 所：中国衛生部会議室

出席者：

中国衛生部：

王 立基 国際合作司副司長
于 修成 科技教育司助理巡視員
李 明柱 国際合作司亜非処長
戴 維 通訳

中日友好病院

尹 勇鉄 外事処処長

日本財団：

尾形武寿 理事長
吉田哲朗 公益ホスピタリティ支援グループ 福祉チームリーダー
胡 一平 笹川平和財団
日中友好基金事業室主任研究員(通訳)

笹川記念保健協力財団：

紀伊國献三 理事長

鈴木道生 前事務局長

日中医学協会：

森岡恭彦 理事長
比留間聡 事務局長

議 題：同学会の組織運営と衛生部、友好病院の協力について

・同学会役員との懇談

日 時：2006年1月21日(土)

開催地：北京

出席者：

同学会

孫 貴範 理事長
胡 小濛 副理事長

日中医学協会

比留間聡 事務局長
磯野真知子 業務課長

議 題：「挂靠」問題と同学会の将来について

・同学会役員との協議

日 時：2006年2月18日(土) 20:00～21:45

場 所：通程国際大酒店(湖南省長沙市)

出席者：

同学会

孫 貴範 理事長
胡 小濛 副理事長
戴 豪良 理事
趙 樹華 理事
李 忠金 通訳

日本側

尾形武寿 日本財団理事長
紀伊國献三 笹川記念保健協力財団理事長
森岡恭彦 日中医学協会理事長
安達 勇 日中医学協会常任理事
杉本恒明 日中医学協会常任理事
胡 一平 笹川平和財団
日中友好基金事業室主任研究員(通訳)
依田弘美 日本財団公益ホスピタリティ支援グループ 福祉担当リーダー

松本源治 笹川記念保健協力財団事務局長
槇 洽子 笹川記念保健協力財団
日中医学奨学制度室室長

阿部淑子 日中医学協会アドバイザー

比留間聡 日中医学協会事務局長

磯野真知子 日中医学協会課長

議 題： 同学会理事会での協議内容について
同学会の今後のあり方について

8) 将来問題

・第6回日中笹川医学研究者制度検討委員会

日 時：2005年6月6日(月) 17:30～20:00

場 所：学士会館302号室

出席者：委員長他委員8名、担当常任理事1名
日本財団2名

議 題：次期奨学金制度の試案の検討
今後の進め方

・日本財団会長との会談

日 時：2005年7月7日(木) 10:00～11:00

場 所：日本財団応接室

出席者：

日本財団：

笹川陽平 会長

尾形武寿 理事長

森田文憲 常務理事

吉田哲朗 公益ホランティア支援グループ福祉Aチ-ムリーダー

日中医学協会：

杉村 隆 会長

森岡恭彦 理事長

杉本恒明 常任理事(制度検討委員会委員長)

比留間聡 事務局長

議 題：次期奨学金制度について

・第7回日中笹川医学研究者制度検討委員会

日 時：2005年7月7日(木) 17:30～20:00

場 所：学士会館301号室

出席者：委員長他委員8名、担当常任理事1名
日本財団2名

議 題：次期奨学金制度の試案、協定書案、予

算案の検討

・四者会議

日 時：2005年12月1日(木) 09:00～12:00

場 所：中国衛生部第108会議室

出席者：

中国衛生部：

黄 傑夫 副部長

王 立基 国際合作司副司長

于 修成 科技教育司助理巡視員

李 明柱 国際合作司亜非処長

戴 維 通訳

日本財団：

尾形武寿 理事長

吉田哲朗 公益ホランティア支援グループ福祉チ-ムリーダー

胡 一平 笹川平和財団

日中友好基金事業室主任研究員(通訳)

笹川記念保健協力財団：

紀伊國献三 理事長

鈴木道生 前事務局長

日中医学協会：

森岡恭彦 理事長

比留間聡 事務局長

議 題： 現行制度の評価

次期奨学金制度に対する考え方

20周年記念式典(衛生部提案)について

・衛生部長へ表敬訪問

日 時：2005年12月2日(木) 09:00～10:20

場 所：中国衛生部会議室

出席者：

中国衛生部：

高 強 部長

王 立基 国際合作司副司長

于 修成 科技教育司助理巡視員

李 明柱 国際合作司亜非処長

戴 維 通訳

日本財団：

尾形武寿 理事長

吉田哲朗 公益財団法人支援グループ福祉チームリーダー
胡 一平 笹川平和財団
日中友好基金事業室主任研究員(通訳)

笹川記念保健協力財団：

紀伊國献三 理事長
鈴木道生 前事務局長

日中医学協会：

森岡恭彦 理事長
比留間聡 事務局長

・衛生部国際合作司司長との会談

日 時：2006年2月18日(土) 11:00～13:10

場 所：通程国際大酒店(湖南省長沙市)

出席者：

中国側

尹 力 衛生部国際合作司司長
趙 同彬 元衛生部国際合作司副司長
陳 秀琴 衛生部国際合作司亞非処職員
李 忠金 通訳

日本側

尾形武寿 日本財団理事長
紀伊國献三 笹川記念保健協力財団理事長
森岡恭彦 日中医学協会理事長
胡 一平 笹川平和財団
日中友好基金事業室主任研究員(通訳)
依田弘美 日本財団公益財団法人支援グループ
福祉担当リーダー
楨 洽子 笹川記念保健協力財団
日中医学奨学制度室室長
比留間聡 日中医学協会事務局長

議 題：次期奨学金制度について

9)その他

・事業評価報告書(日本財団実施)の受理

日 時：2006年2月9日(木)

2. 共同研究等助成事業

1)2005年度助成

1996年度以降、本事業は日本財団の助成金を受けて実施。2005年度は112件の応募申請の中から、共同研究等助成事業委員会の選考により4区分26

件に助成した。

調査・共同研究助成

中国における重症急性呼吸器症候群(SARS)コロナウイルス持続感染状況の把握

生田和良 大阪大学微生物病研究所
ウイルス免疫分野・教授

張 鳳民 哈爾濱医科大学基礎医学院
微生物学教室・教授

粒子線治療を効果的に提供するための適応規準、効率的運用に関する日中共同研究

藤 浩 静岡県立静岡がんセンター
陽子線治療科・医長

黎 功 山東省腫瘤医院放射線治療科副主任
日中の伝統食、大豆・魚介類栄養素による高血圧・脳卒中のリスク軽減効果の検証

家森幸男 循環器疾患予防国際共同研究センター・
センター長

李 南方 新疆自治区総合人民病院
高血圧研究所・所長

中枢神経系の局所神経回路の解析：特に三叉神経核・脊髄の局所回路に関する研究

金子武嗣 京都大学医学研究科・教授
李 雲慶 解放軍第四軍医大学
解剖学教研室・主任教授

青海省の実態にあわせたエキノコックス感染症源診断システムの構築

森嶋康之 国立感染症研究所寄生動物部・
研究員・助教授

何 多龍 青海省地方病予防控制中心
寄生虫病研究室・室長

中国におけるC型肝炎ウイルスによる心筋症に関する調査研究

松森 昭 京都大学大学院医学研究科内科学専攻
内科学講座循環器内科学・助教授

庄 輝 北京大学医学部医学微生物教研室・教授

日中移植医療調査

和田洋巳 京都大学医学研究科呼吸器外科・教授

田 大力 中国医科大学附属第四病院
胸部外科・主任教授

顎関節症の診断と治療のための多次元評価プロトコールの有用性の検討および日中間の患者背

景の比較検討

羽毛田匡 東京医科歯科大学歯学部附属病院
顎関節治療部・助手

傅 開元 北京大学口腔医学院放射線科・教授
高齢者のQOLを改善するナノバイオマテリアルの
開発

巨理文夫 北海道大学大学院歯学研究科・教授

崔 福齋 清華大学材料科学科・教授

人工抗体を用いた医薬品活性体のハイスルー
ットスクリーニング

萩中 淳 武庫川女子大学薬学部・教授

賀 浪中 西安交通大学薬学部・教授

中国農村部および都市部における薬剤耐性HIVの
流行状況とAIDS治療への対策

山本直彦 名古屋大学大学院医学系研究科
医動物学・助教授

羊 海濤 江蘇省CDC HIV/AIDS Prevention and
Control Section・主任

中国人研究者招聘助成

徐 紅 復旦大学上海医学院薬理学教室・講師

テーマ：アデノシン受容体遺伝子欠損マウスを
用いたカフェイン覚醒調節の解析

招請者：裏出良博 大阪バイオサイエンス研究所
分子行動生物学部門・研究部長

袁 静 深・市伝染病院東湖病院感染症・副教授

テーマ：日中におけるB型肝炎ウイルスgenotype
の違いとその臨床的意義の検討

招請者：折戸悦朗 名古屋市立大学
臨床内科学分野・講師

日本人専門家派遣助成

佐久間康夫 日本医科大学生理学第一講座・主任教授

テーマ：脳の性差と性行動の調節

招請者：馬 驥 遼寧中医学院・院長

在留中国人研究者研究助成

車 曉芳 中国医科大学第一臨床学院血液内科医師

テーマ：SurvivinのATLにおける発現とその意義

指導者：秋山伸一 鹿児島大学大学院
医歯学総合研究科腫瘍学講座分子腫瘍分野教授

周 歡 中南大学湘雅医学院公衆衛生学専攻講師

テーマ：中国洞庭湖地域の小児にみられる成長
遅延とその要因の解明

指導者：大塚柳太郎 東京大学大学院医学系研究科
国際保健学専攻人類生態学教室教授

簡 明源 河北医科大学第二臨床学院麻酔科医師

テーマ：高頻度振動人工換気法(High Frequency
Oscillation)による急性肺損傷の抑制
効果

指導者：久保恵嗣 信州大学医学部
内科学第一講座教授

商 維昊 北京病院麻酔科医師

テーマ：Ras・ヒト発癌過程における活性酸素産
生遺伝子Nox1の役割の研究

指導者：鎌田 徹 信州大学医学部
分子細胞生化学講座教授

馮 起国 遼寧中医学院針灸系中心実験室講師

テーマ：運動負荷によるストレス蛋白質発現の
変化に関する疫学・環境医学的研究

指導者：稲葉 裕 順天堂大学疫学環境医学教授

李 栄 吉林省腫瘤病院婦人腫瘍科主治医師

テーマ：ファイバー変異型アデノウイルスを用
いた癌標的遺伝子治療の研究

指導者：濱田 洋文 札幌医科大学
分子医学研究部門教授

李 予昕 協和医科大学心血管研究所
阜外心血管病院超声科医師

テーマ：心筋幹細胞寿命延長による心不全の保
存的再生医療

指導者：福田 昇 日本大学医学部内科学講座
循環器内科専任講師

丁 建民 北京積水潭医院内科主治医師

テーマ：家族性血小板増多症の発症原因である
血小板増加因子レセプターc-mpl遺伝子
変異の自立性活性化機序の解明

指導者：小松弘和 名古屋市立大学医学研究科
臨床分子内科学助手

宋 京海 北京医院普通外科主治医師

テーマ：Effects of FTY720 on host lymphocy-
tes changes GVHD after small bowel
transplantation in rat

指導者：伊藤壽記 大阪大学大学院医学系研究科

未来医療開発専攻臓器制御外科助教授

時 海波 南京医科大学第一附属病院耳鼻咽喉科助手
テーマ：音情報入力と聴覚回路形成機序との関連の解明

指導者：小宗静男 九州大学医学系大学院
耳鼻咽喉科教室教授

陳 銳 华中科技大学同济医学院附属
同济医院口腔医学中心医師

テーマ：歯周組織へ局所的OPG遺伝子導入による
歯周病による骨破壊の阻止

指導者：五十嵐 薫 東北大学歯科研究科
口腔保健発育学講座口腔障害科学分野教授

胡 秀英 四川大学华西医学部看護学科講師
テーマ：中国残留孤児帰国高齢者の健康維持・
増進を目指す看護支援システムの構築
に関する基礎的研究

指導者：石垣和子 千葉大学大学院看護学研究科教授

2)2006年度募集

募集区分・件数()内は応募件数

調査・共同研究	10～15件(43件)
中国人研究者招聘助成	1～5件(2件)
日本人研究者派遣助成	1～3件(1件)
在留中国人研究者研究助成	10～15件(28件)

募集期間

2005年10月1日(土)～12月31日(土)

広報媒体

「日中医学」および協会ホームページ、「NEWS LETTER」、学会雑誌、専門誌等

3)委員会の開催

・共同研究等助成事業委員会

日 時：2006年2月28日(火) 17:00～19:00

場 所：学士会館309号室

出席者：委員長他21名(委任出席16名)
担当常任理事2名

議 題：・2006年度助成対象者の選考
・2007年度助成金事業について

3 . 金原記念日中医学交流基金による研究助成

1985年公益信託として設立された本基金に、協会は募集業務の面で協力してきた。2006年2月15日開催の公益信託「金原記念日中医学交流基金」運営委員会において、2005年度4名の助成を決定した。

許 蕾 三重大学大学院医学系研究科
公衆衛生・産業医学分野大学院生

テーマ：へき地医師の確保問題及び医学教育への示唆

指導者：横山和仁 教授

潘 智迎 山梨大学医学部附属病院眼科大学院生

テーマ：眼科画像診断

指導者：飯島裕幸 教授

時 亮 筑波大学大学院人間総合科学研究科
基礎医学系実験病理大学院生

テーマ：大腸癌の発生と進展におけるTGF- の
標的遺伝子の作用に関する研究

指導者：加藤光保 教授

王 英 群馬大学大学院医学系研究科
聴平衡覚外科学大学院生

テーマ：仮想現実空間で誘発される平衡障害の
脳機能画像を用いた評価

指導者：古屋信彦 教授

・財団設立20周年記念事業

1985年9月2日の財団設立から20年を経た2005年秋、協会は財団設立20周年事業を実施した。中国衛生部より陳嘯宏副部長を迎えて「記念式典」、「シンポジウム」、「祝賀会」を行い、また「日中医学協会二十周年記念誌」を発行した。

1 . 財団設立20周年記念行事

開催日：2005年11月9日(水)

1)第 部 「記念式典」

時 間：13:30～14:25

会 場：学士会館210号会議室

司 会：安達 勇 日中医学協会常任理事

プログラム：

挨拶

杉村 隆 日中医学協会会長

祝辞

川崎二郎 厚生労働大臣(西川京子大臣政務官)
王 毅 中国大使館特命全権大使(阮湘平参事官)
陳 嘯宏 中国衛生部副部長
笹川陽平 日本財団会長
植松治雄 日本医師会会長(宮崎秀樹副会長)

基調報告 小川秀興 日中医学協会常任理事

「20年のあゆみ
- 新しい日中医学交流を目指して - 」

中国からの来賓

陳 嘯宏 中国衛生部副部長
劉 雁飛 中国衛生部科技教育司副司長
李 明柱 中国衛生部亜非处处長
齊 貴新 中国衛生部弁公庁秘書
戴 維 中国衛生部交流合作センター通訳
巴 徳年 中華医学会副会長・協和医科大学顧問
張 立華 中華医学会対外連絡部項目經理
鄭 宏 中日友好病院書記兼副院長
尹 勇鉄 中日友好病院外事處處長
孫 貴範 笹川医学奨学金進修生同学会会長・
中国医科大学教授
康 熙雄 笹川医学奨学金進修生同学会・
北京市天壇医院主任

2)第 部 「シンポジウム」

時間：14:30～18:20

会場：学士会館210号会議室

司会：小林秀資 日中医学協会常任理事

座長：岩本愛吉 東京大学医科学研究所
附属病院病院長

プログラム：

特別講演 陳 嘯宏 中国衛生部副部長

「中国における感染症の予防とコントロール」

セクション1 - インフルエンザ

舒 躍龍 中国CDC 病毒病予防控制所
国家流感中心主任

「中国のインフルエンザ、
ヒト鳥インフルエンザのモニタリングシステム」

堀本泰介 東京大学医科学研究所
ウイルス感染分野助教授

「鳥インフルエンザの病原性と制御」

セクション2 - エイズ

李 太生 中国医学科学院
北京協和医院感染内科教授

「中国におけるHIV/AIDS患者の治療について - 中国エイズ患者45例の抗ウイルス治療による一年間の臨床と免疫機能再建に関する観察 - 」

味澤 篤 東京都立駒込病院感染症科医長

「日本におけるHIV/AIDSの現状と問題点」

- 総合討論 -

3)第 部 「祝賀会」

時間：18:30～20:00

会場：学士会館201号会議室

司会：酒谷 薫 日中医学協会常任理事

プログラム：

祝辞 巴 徳年 中華医学会副会長
鄭 宏 中日友好病院副院長
孫 貴範 笹川医学奨学金進修生同学会
理事長

挨拶 森岡恭彦 日中医学協会理事長

乾杯 齋藤 毅 日本歯科医学会会長

4)出席者数

- ・式 典 178名
- ・シンポジウム 215名
- ・祝 賀 会 197名

2. 「日中医学協会二十周年記念誌」の発行

財団法人日中医学協会設立20周年記念事業として、記念誌「日中医学協会二十周年記念誌」を11月に発行。財団設立20周年記念行事への参加者に配布したほか、日中両国の関係者、機関、指導責任者等に送付した。

・ 学術会議開催

1. 共催・後援事業

第19回医学生のための漢方医学セミナー

開催日：2005年8月2日(火)～7日(日)

開催地：三重郡菰野町

主催：日本TCM研究所、カネボウ薬品株式会社

後援：日中医学協会、天津中医学院

参加者：医学生：30名、講師：13名

日中歯科医学大会2005

日時：2005年11月11日(金)～13日(日)

開催地：上海光大コンベンションセンター国際ホテル

主催：日本歯科医師会、日本歯科医学会、中華口腔医学会

後援：日中医学協会

参加者：約600名(日本側参加登録243名)

第1回中日病院管理上級フォーラム

開催日：2005年12月23日(金)

開催地：崑崙飯店(北京)

主催：中国衛生部中日友好病院
中国中西医結合学会管理専門委員会

共催：在中華人民共和国日本国大使館
日中医学協会

後援：中国大塚製薬有限公司

参加者：全国病院管理者 約330名

日本側講演者：近藤達也 国立国際医療センター病院長

永井良三 東京大学医学部附属病院長

福井次矢 聖路加国際病院院長

北川博一 独立行政法人国立病院機構

財務部長

久保俊一 京都府立医科大学整形外科学教授

期間：2005年9月18日(日)～21日(水)

テーマ：骨壊死の臨床と研究

奥田準二 大阪医科大学一般・消化器外科助教授

期間：2005年9月18日(日)～22日(木)

テーマ：腹腔鏡下大腸手術

飯島明 東京大学医学部附属病院脳神経外科助手

期間：2006年3月1日(水)～4日(土)

テーマ：血管内治療

川原信隆 東京大学大学院医学研究科

臨床神経精神医学講座脳神経医学専攻分野助教授

期間：2006年3月1日(水)～4日(土)

テーマ：頭蓋底外科学

2. 日中大腸抗癌治療研究会に対する協力

日本及び中国での大腸癌に関する治療、特に各種病態に応じた薬物療法を中心とする臨床研究に対して協力した。

3. 「中医美容と健康」研究プロジェクト

資生堂(中国)研究開発中心有限公司が、中国国内で実施する美容及び健康領域の研究に対する共同(委託)研究プロジェクトの選考、評価に関する業務について協力した。

・第3回評価委員会開催

日時：2006年3月28日(火) 16:30～20:45

場所：学士会館301号室

議事：2005年度共同研究報告

2006年度共同研究先の選考

4. 学術交流に対する協力

1) 王隴徳衛生部副部長北海道視察への協力

期間：2005年7月3日(日)～6日(水)

概要：王隴徳衛生部副部長が第7回アジア・太平洋地域エイズ国際会議に出席後、北海道のエイズ予防・治療機関を視察した。

構成：王隴徳 副部長

斉 暁秋 疾病控制司司長

・日中医療保健協力

1. 中日友好病院に対する協力

1) 専門家派遣事業

中日友好病院の要望に基づき、診療水準の向上、若手養成に協力する事業として1993年度以来実施している。

2005年度は4名の専門家を派遣した。

・ 慶東 国際合作司司長助理
張 国新 弁公庁秘書

2) 陳嘯宏衛生部副部長北海道視察への協力

期 間：2005年11月6日(日)～7日(月)

概 要：陳嘯宏衛生部副部長より北海道の地域医療について視察したい旨の要請があり、協会は市立札幌病院訪問を手配した。

構 成：陳 嘯宏 副部長
劉 雁飛 科技教育司副司長
李 明柱 国際合作司亜非处处长
斉 貴新 弁公庁秘書
戴 維 通訳

・ 広報事業

1. 機関誌「日中医学」の発行

機関誌「日中医学」第20巻1～6号を以下の通り発行した。

第1号(2005年5月)

特集「中国におけるハンセン病」

第2号(2005年7月)

特集「中国の内視鏡外科の現状」

第3号(2005年9月)

特集「中国における口腔インプラントの現状」

第4号(2005年11月)

特集「中国における脳梗塞の診断と治療の現状」

第5号(2006年1月)

特集「財団法人日中医学協会設立20周年記念行事」

第6号(2006年3月)

特集「ヒト感染を視点においた中国における鳥インフルエンザ対策の現状」

2. 「NEWS LETTER」の発行

2003年から協会の活動を幅広く、わかりやすく紹介するため機関紙「NEWS LETTER」を発行している。今年度は、6～8を発行した。

6(2005年4月発行)

記事「草の根活動としての協会の意義」他

7(2005年9月発行)

記事「財団設立20周年記念式典・シンポジウムの開催」他

8(2005年12月発行)

記事「20周年記念式典・記念シンポジウム・祝賀会を終えて」他

3. ホームページの拡充

アドレス：<http://www.jpccma.or.jp>

ホームページをより充実させるため、今年度第1回広報委員会において、協会ホームページの更新について業者に委託することが承認された。4社より見積もりを取り、うち1社に依頼した。

4 「International Chinese Journal of Dentistry」

への協力

季刊誌「International Chinese Journal of Dentistry」Volume4 Issue6～Volume9 Issue1の発行について支援団体(Sponsoring Organization)として協力した。

5. 「日中医学協会二十周年記念誌」の発行

広報委員会が編集を担当した。(9頁掲載)

6. ボランティア診療視察

笹川医学奨学金進修生同学会(代表：孫貴範理事長)が、毎年中国の被災地や貧困地区で実施しているボランティア診療を取材も兼ね視察した。

開催日：2005年9月17日(土)～9月19日(月)

開催地：江西省井冈山市

団構成：

リーダー：

戴 豪良 上海中山医院主任医師(同学会常務理事)
第3期生

団 員：

蘇 海 南昌大学第二附属医院主任医师 第 1 期生
金 碧華 上海新華医院主任医师 第 1 期生
王 家泰 天津腦系科医院主任医师 第 1 期生
尹 林 南昌大学第二附属医院主任医师 第17期生
馬 正宜 同学会事務局員
趙 控蘭 同学会事務局員(中日友好病院より出向)
董 一飛 南昌大学第二附属医院レジデント
鐘 志英 南昌大学第二附属医院研究生

協 会：

池田 裕 磯子中央・脳神経外科病院院長
比留間聡 事務局長

議 題：・「日中医学協会二十周年記念誌」の
発行
・「日中医学」第20巻4号、5号、「NE
WS LETTER」 8の発行報告
・「日中医学」第21巻について
・委員改選について他

7. 委員会の開催

・第1回広報委員会

日 時：2005年6月10日(金) 18:30～20:30

場 所：学士会館303号室

出席者：委員長他委員5名

議 題：・「日中医学」19巻5号、6号、20巻1
号、「NEWS LETTER」 6の発行報告
・「日中医学」第20巻2～6号の掲載
記事について
・「日中医学協会二十周年記念誌」に
ついて他

・第2回広報委員会

日 時：2005年10月4日(火) 18:30～21:00

場 所：学士会館303号室

出席者：委員長他委員3名 担当常任理事1名

議 題：・「日中医学」第20巻2号、3号、「NE
WS LETTER」 7の発行報告
・広報委員増員の承認
・著作権について、投稿について
・「日中医学」20巻5、6号の特集の
テーマ変更について
・ホームページについて他

・第3回広報委員会

日 時：2006年2月24日(金) 18:30～20:30

場 所：学士会館303号室

出席者：委員長他委員5名 担当常任理事1名

総務報告の部

・ 役員の選任について

1. 理事の選任

寄附行為第17条及び第19条に基づき、理事を選任。

2005年5月30日第41回評議員会に於いて理事を選任。

- ・ 就任 1名
勝俣恒久 電気事業連合会
- ・ 辞任 1名
藤 洋作 電気事業連合会

2006年3月27日第42回評議員会に於いて、任期満了に伴う理事の選任。

任 期：2006年4月1日～2008年3月31日

- ・ 再任 34名
安達 勇、池谷田鶴子、出月康夫、植松治雄、牛尾恭輔、梅田貞夫、岡村 正、小川秀興、荻原幸夫、勝俣恒久、菊池晴彦、工藤高史、小林秀資、齋藤 毅、齋藤 洋、齋藤洋一、酒谷 薫、清水喜八郎、杉村 隆、杉本恒明、高久史磨、高倉公朋、高藤鉄雄、武田國男、田中 勲、中西敏夫、久道 茂、平田 温、丸野政雄、三村明夫、宮崎秀樹、森 亘、森岡恭彦、森下洋一
- ・ 就任 4名
大久保満男 (社)日本歯科医師会会長
畔柳信雄 全国銀行協会会長(4月18日～)
久常節子 (社)日本看護協会会長
横山進一 (社)生命保険協会会長
- ・ 退任 5名
井堂孝純 (社)日本歯科医師会会長
前田晃伸 全国銀行協会会長
南 裕子 (社)日本看護協会前会長
宇野郁夫 (社)生命保険協会前会長
山本敏行 東北大学名誉教授

2. 監事の選任

寄附行為第17条及び第19条に基づき監事を選任。
2006年3月27日第42回評議員会に於いて、任期満了に伴う監事の選任。

任 期：2006年4月1日～2008年3月31日

- ・ 再任 3名
金井 浄、柴田承二、長谷川恒雄

3. 役員の選任について

2006年3月27日第42回理事会は、任期満了に伴う会長・副会長・理事長・常任理事について、2006年5月に開催予定の第43回理事会において選任することとした。

寄附行為第19条3項に基づき、後任者が就任するまで前任者がその職務を行うこととした。

4. 評議員の選出

寄附行為第34条及び第19条に基づき評議員を選出

2005年5月30日第41回理事会に於いて評議員を選出

- ・ 就任 1名
村居正雄 (社)日本歯科医師会常務理事
- ・ 辞任 1名
新井誠四郎 (社)日本歯科医師会前専務理事

2006年3月27日第42回理事会に於いて、任期満了に伴う評議員の選出。

任 期：2006年4月1日～2008年3月31日

- ・ 再任 99人
青木 孝、朝倉 均、阿部 裕、天野 暉、伊賀立二、池田 裕、石井裕正、市川和孝、糸賀 敬、稲葉 裕、今井一洋、今泉英明、井廻道夫、大谷 明、小川 彰、尾崎由基男、小田島肅夫、尾前照雄、影井 昇、桂田昌生、加藤四郎、加藤抱一、金原秀雄、蒲生 洵、鴨下重彦、河野信博、北 潔、北川 勲、北中 進、北村唯一、木村光孝、黒川 顕、黒・紀正、黒田嘉和、五島瑳智子、齋藤大三、酒井國男、酒井シヅ、坂元正一、桜井芳明、

佐々木一之、笹生俊一、佐藤信紘、清水 浩、
下野正基、下村克朗、鈴木磨郎、住吉金次郎、
高橋美智、田口鐵男、武田隆男、竹田忠紘、
竹田美文、田中雅夫、谷美智士、田平 武、
塚原 勇、土山秀夫、常俊義三、杜 子威、
名川弘一、鍋谷欣市、橋本敬太郎、橋本信也、
橋本葉子、花岡一雄、花輪壽彦、早石 修、
日暮 眞、廣川浩一、藤村 伸、古川俊之、
本席 佑、前原忠行、町田幸雄、松井比呂美、
松田 朗、松村英雄、丸山 茂、御子柴克彦、
水島 裕、水野 昇、箕田健生、宮田 侑、
武藤徹一郎、村居正雄、室賀昭三、望月清志、
森田皓三、山口 巖、山口 建、山田陽城、
山西弘一、山本昌弘、家森幸男、横山榮二、
吉倉 廣、和賀井敏夫、渡邊裕司

・就任 3人

稲福 繁 愛知医科大学学長
西沢良記 大阪市立大学大学院医学研究科研究科長
廣瀬千也子 (社)日本看護協会常任理事

・退任 6人

加藤延夫 愛知医科大学理事長・学長
福島昭治 大阪市立大学大学院医学研究科研究科長
岡谷恵子 (社)日本看護協会専務理事
糸川秀治 ノースカロライナ大学客員教授
松下正明 東京都立松沢病院院長
松本克彦 兵庫県立東洋医学研究所名誉所長

・死亡による退任 1名

貴田嘉一 愛媛大学医学部小児科学教授

5 . 名誉会員の推戴について

2006年3月27日第42回理事会において、名誉会
員を推戴した。

山本敏行 東北大学名誉教授

・ 会員拡大と募金活動について

1 . 会員数の推移

	05年3月 末現在	2005年度 入退会	06年3月 末現在
個人 会員	512名	入会40名 退会53名	499名
法人 会員	56社	入会 0社 退会 2社	54社
特別 会員	4社	入会 0社 退会 0社	4社

2 . 募金活動

2005年度事業のための寄付金は以下の通り。

多くの法人・個人にご協力戴いた寄付金は、当
協会が実施した助成事業、財団設立20周年記念事
業、医療協力事業、広報事業、学会会議開催等に
充当した。

団体・法人 三共生命科学財団、(社)日本医師
会、(社)日本看護協会、日本製薬
団体連合会(75社)等

個人 54名

・ 協会運営に係る事項

1 . 理事会・評議員会の開催

第41回評議員会

日 時：2005年5月30日(月) 17:00～18:00

場 所：学士会館203号室

出席者：95名(委任出席83名)

議 題：理事選任の件

第41回理事会

日 時：2005年5月30日(月) 17:00～18:00

場 所：学士会館203号室

出席者：41名(委任出席27名)

議 題：2004年度事業報告(案)の件
2004年度決算報告(案)の件
評議員選出の件他

第42回評議員会

日 時：2006年3月27日(月) 15:00～16:00
場 所：学士会館203号室
出席者：100名(委任出席80名)
議 題：理事・監事選任の件

第42回理事会

日 時：2006年3月27日(月) 15:00～16:00
場 所：学士会館203号室
出席者：41名(委任出席28名)
議 題：2006年度事業計画の件
2006年度収支予算の件他
評議員選出の件

2. 常任理事会の開催

第193回常任理事会

日 時：2005年4月22日(金) 15:00～17:00
場 所：学士会館310号室
出席者：理事長他8名
議 題：理事会・評議員会議題案について他

第194回常任理事会

日 時：2005年8月10日(水) 15:00～17:00
場 所：学士会館303号室
出席者：理事長他8名
議 題：財団設立20周年記念行事について他

第195回常任理事会

日 時：2005年10月7日(月) 15:00～17:00
場 所：学士会館309号室
出席者：理事長他10名
議 題：奨学金制度の将来問題について他

第196回常任理事会

日 時：2005年12月21日(水) 15:00～17:00
場 所：K K R ホテル東京松の間
出席者：理事長他5名
議 題：2006年度事業計画、予算について他

第197回常任理事会

日 時：2006年3月3日(金) 15:00～17:00
場 所：学士会館309号室
出席者：理事長他5名
議 題：2006年度事業計画、予算について他

第198回常任理事会

日 時：2006年3月27日(月) 13:30～14:30
場 所：如水会館梅の間
出席者：理事長他8名
議 題：理事・監事の選任及び評議員の選出に
ついて他

3. 各運営委員の委嘱

寄附行為第33条及び運営委員会規程第4条、第5条に基づき各運営委員を委嘱

任期：2006年4月1日～2008年3月31日

事業計画・財務委員会

池谷田鶴子 順天堂大学医学部非常勤講師

小川秀興 順天堂大学理事長・学長

金井 浄 公認会計士

齋藤 洋 武蔵野大学薬学部部長

齋藤洋一 大阪府済生会中津医療福祉センター総長

杉本恒明 関東中央病院名誉院長

平田 温 秋田組合総合病院診療部長

共同研究等助成事業委員会

石井裕正 慶應義塾大学名誉教授

伊賀立二 国際医療福祉大学薬学部部長・
日本薬剤師会副会長

糸川秀治 ノースカロライナ大学客員教授

稲葉 裕 順天堂大学医学部教授

今泉英明 今泉産婦人科院長

井廻道夫 昭和大学医学部教授

荻原幸夫 日本薬科大学薬学部部長

小野瀬英雄 日本大学総合科学研究所教授

鴨井久一 日本歯科大学名誉教授

菊池晴彦 神戸市立中央市民病院院長

黒川 顕 日本医科大学付属第二病院院長

齋藤洋一 大阪府済生会中津医療福祉センター総長

桜井芳明 仙台医療センター院長
下野正基 日本歯科医学会総務理事
鍋谷欣市 杏林大学名誉教授・昌平クリニック院長
早石 修 (財)大阪バイオサイエンス研究所理事長
日暮 眞 東京大学名誉教授
久道 茂 宮城県病院事業管理者
本庶 佑 京都大学大学院医学研究科特任教授
前原忠行 順天堂大学医学部教授
吉倉 廣 厚生労働省食品安全部参与

広報委員会

池田 裕 磯子中央・脳神経外科病院院長
池谷田鶴子 順天堂大学医学部非常勤講師
稲葉 裕 順天堂大学衛生学教授
尾崎由基男 山梨大学大学院医学工学総合研究部教授
河野信博 医療法人優和会介護老人保健施設
ブルミエール施設長
竹田忠紘 共立薬科大学天然医薬資源学講座教授
望月清志 東京歯科大学水道橋病院講師
姚 建 山梨大学大学院医学工学総合研究部助教

中国医学研究者委員会

出月康夫 東京大学名誉教授
稲葉 裕 順天堂大学医学部教授
荻原幸夫 日本薬科大学薬学部部長
小野瀬英雄 日本大学総合科学研究所教授
加我君孝 東京大学大学院医学系研究科教授
金井 淳 順天堂大学医学部附属順天堂
東京江東高齢者医療センター副院長
河野信博 医療法人優和会介護老人保健施設
ブルミエール施設長
濃沼信夫 東北大学大学院医学系研究科教授
齋藤昌三 杏林大学名誉教授
柴田 実 新潟大学大学院医歯学総合研究科教授
高橋美智 日本看護協会出版会取締役副社長
田平 武 国立長寿医療センター研究所長
根本則道 日本大学医学部教授
橋本敬太郎 山梨大学大学院医学工学総合研究部教授
花岡一雄 J R 東京総合病院院長
日暮 眞 東京大学名誉教授
御子柴克彦 東京大学医科学研究所

基礎医科学大部門教授

宮村達男 国立感染症研究所
ハンセン病研究センター長
門間和夫 東京女子医科大学名誉教授
山西弘一 医薬基盤研究所理事長
家森幸男 循環器疾患予防国際共同研究センター
センター長
吉村・典 慶應義塾大学医学部産婦人科学教授

特別研究者選考委員会

岡谷恵子 (社)日本看護協会専務理事
高松 研 東邦大学医学部第2生理学教授
中澤 誠 東京女子医科大学附属
日本心臓血圧研究所循環器小児科教授
平田 温 秋田組合総合病院診療部長
武藤徹一郎 癌研有明病院院長
道 健一 昭和大名誉教授
山本敏行 東北大学名誉教授
渡邊裕司 富山医科薬科大学名誉教授

日中笹川医学研究者制度検討委員会

池谷田鶴子 順天堂大学医学部非常勤講師
出月康夫 東京大学名誉教授
荻原幸夫 日本薬科大学薬学部部長
杉本恒明 関東中央病院名誉院長
高橋美智 日本看護協会出版会取締役副社長
平田 温 秋田組合総合病院診療部長
道 健一 昭和大名誉教授
山本敏行 東北大学名誉教授

4. 日本財団の補助金について

2月24日付で2006年度助成金申請に対する審査結果が以下の通りあった。

共同研究等助成金に対する助成

助成金額 15,500,000円

日中笹川医学研究者制度第29期研究者受け入れに対する助成

助成金額 221,000,000円

日中笹川医学研究者制度第28期研究者名簿(2005年4月~2006年3月)

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
季文進	広東省人民医院麻醉科主治医師	札幌医科大学医学部麻酔学	並木昭義 教授
肖剛	中山大学附属第三医院檢驗科主管技師	東北大学大学院医学系研究科内科病態学感染制御・検査診断学	賀来満夫 教授
顏銳	吉林大学中日聯誼医院骨外科主治医師	東北大学大学院医学系研究科外科病態学(整形外科学)	国分正一 教授
郎軍添	中国人民解放军第二軍区大学附属長征医院耳鼻咽喉科主治医師	秋田大学医学部感覚器学(耳鼻咽喉科・頭頸部外科学)	石川和夫 教授
葉英輝	浙江大学医学院附属婦産科医院婦産科助理研究員	秋田大学医学部生殖発達医学(産婦人科学)	田中俊誠 教授
管玉青	中国人民解放军第一軍区大学南方医院神经内科主治医師	秋田県立脳血管研究センター病理学研究部	吉田泰二 部長
英姬	遼源市婦嬰医院児科主治医師	筑波大学大学院人間総合科学研究科基礎医学系分子病理学	範江林助教授
王岩	吉林大学中日聯誼医院胸外科主治医師	筑波大学大学院人間総合科学研究科先端応用医学	鬼塚正孝助教授
劉芹	新郷医学院第一附属医院婦産科主治医師	財団法人日中医学協会	比留間聡事務局長
趙建軍	吉林大学中日聯誼医院呼吸内科主治医師	群馬大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー内科	土橋邦生 教授
汪雋瑛	上海長海医院児科主治医師	群馬大学大学院医学系研究科小児生体防御学	森川昭廣 教授
何達	北京積水潭医院脊柱外科主治医師	獨協医科大学越谷病院整形外科	野原裕 教授
段建民	中国人民解放军広州軍区広州総医院口腔科副主任医師	明海大学歯学部保存修復学	片山直 教授
日月	北京鐵路総医院口腔科主治医師	東京歯科大学歯科補綴学第2	佐藤亨 教授
余兵	南京医科大学附属口腔医院病理科主治医師	日本大学松戸歯学部生理学	杉谷博士 教授
魯峰	中国人民解放军第一軍区大学第一附属医院整形外科医師	日本医科大学形成外科学	百束比古 教授
熊慧華	華中科技大学同済医学院附属同済医院腫瘍科主治医師	東京大学大学院医学系研究科生化学・分子生物学(分子生物学)	岡山博人 教授
馬吉祥	山東省疾病予防控制中心慢性非伝染性疾病防制所主管医師	東京大学大学院医学系研究科社会予防医学(公衆衛生学)	小林廉毅 教授
尤雪丹	中国疾病予防控制中心免疫規画中心流行病学一室実習研究員	東京大学大学院医学系研究科社会予防医学(公衆衛生学)	小林廉毅 教授
林連捷	中国医科大学附属二院消化内科主治医師	東京大学大学院医学系研究科器管病態内科学(消化器内科学)	小俣政男 教授
李強	済南市伝染病医院三科副主任医師	東京大学大学院医学系研究科器管病態内科学(消化器内科学)	小俣政男 教授
劉曉強	天津医科大学第二医院泌尿外科主治医師	東京大学大学院医学系研究科臓器病態外科学(泌尿器外科学)	北村唯一 教授
余梓達	上海第二医科大学附属仁済医院眼科主治医師	東京大学大学院医学系研究科感覚・運動機能医学(眼科学)	新家真 教授
金莉	黒竜江省医院耳鼻咽喉科主治医師	東京大学大学院医学系研究科感覚・運動機能医学(耳鼻咽喉科学)	加我君孝 教授
耿景海	中国人民解放军第一軍区大学訓練部繼續教育処講師	東京大学医学教育国際協力研究センター	加我君孝 部長
邵加慶	中国人民解放军南京軍区南京総医院内内分泌科主治医師	順天堂大学医学部内科学代謝内分分泌学	戸盛隆造 教授
齊欣	吉林大学第一医学院骨科主治医師	慶應義塾大学医学部整形外科	嵐山芳昭 教授
徐輝雄	中山大学附属第一医院超声波科副主任医師	東京医科大学内科学4	森安史典主任教授
梁德剛	牡丹江心血管病医院心臓外科主治医師	東京女子医科大学心臓病センター心臓血管外科学	黒澤博身主任教授
邱文娟	上海第二医科大学附属新華医院小児内分分泌遺伝代謝副研究員	東京慈恵医科大学総合医学研究センターDNA医学研究所遺伝子治療研究部小児科	大橋十也助教授
際雲	寧波市第二医院耳鼻咽喉科主治医師	昭和大学医学部耳鼻咽喉科学	洲崎春海 教授
王淑娟	遼寧中医学院鍼灸推拿学院副教授	首都大学東京大学院保健科学研究科作業療法学専攻	繁田雅弘 教授
夏紅強	上海第二医科大学附属瑞金医院腫瘍放化療科主治医師	東京都立駒込病院放射線診療科	唐澤克之 部長
小凡	浙江省血液中心業務科主管技師	国立感染症研究所ウイルス第二部第一室	武田直和 室長
裴迎新	黒竜江省疾病控制中心伝染病予防控制中心主管技師	国立感染症研究所細菌第一部第一室	寺嶋淳 室長
郭汝寧	広東省疾病予防控制中心流行病防治研究所医師	国立感染症研究所感染症情報センター	岡部信彦 部長
明哲	中国人民解放军成都軍区総医院口腔科副主任医師	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科摂食機能保存学	三浦宏之 教授
李彦兵	中華人民共和国衛生部国際合作科員	国際基督教大学語学	古藤友子 教授
朱敬之	上海第二医科大学附属仁済医院普通外科主治医師	聖マリアノテ科大学外科学(乳腺・内分泌外科)	福田護 教授
葉紅華	寧波市第一医院内科副主任医師	湘南鎌倉総合病院循環器科	齋藤滋 副院長
王曉容	吉林大学口腔医院口腔修復科副主任医師	鶴見大学歯学部歯科補綴学第1	細井紀雄 教授
張山林	北京積水潭医院手外科主治医師	新潟大学医学部総合病院形成外科	柴田実 教授
郭毅	中国医科大学附属一院婦科主治医師	金沢大学大学院医学系研究科機能再生学(分子移植学)	井上正樹 教授
彭文	山東省立医院婦産科主治医師	金沢医科大学総合医学研究所人類遺伝学研究部門(臨床)	高林晴夫助教授
・万佳	中国人民解放军済南軍区総医院内内分泌科主治医師	山梨大学大学院医学工学総合研究部内科学第3	小林哲郎 教授
劉賢英	吉林大学白求恩医学部第二臨床学院婦産科主管護師	山梨大学大学院医学工学総合研究部臨床看護学	遠藤俊子 教授
陳曉軍	復旦大学附属婦産科医院婦産科主治医師	信州大学大学院医学研究科産科婦人科学	小西郁生 教授
鐘華	上海第二医科大学附属仁済医院血液科主治医師	名古屋大学大学院医学系研究科病態内科学(分子細胞内科学)	直江知樹 教授
趙元麗	広東省人民医院所属広東省精神衛生研究所精神心理科副主任医師	名古屋大学大学院医学系研究科精神医学	尾崎紀夫 教授
趙錦	深・市疾病予防控制中心微生物検査技師	名古屋大学大学院医学研究科感染生体防御学(宿主・寄生体関係学)	太田伸生 教授
李驥雄	上海第二医科大学附属仁済医院神経外科副主任医師	藤田保健衛生大学医学部脳神経外科学	佐野公俊主任教授
王海燕	中国人民解放军第四軍区大学第二附属医院心血管内科住院医師	自然科学研究機構生理学研究所細胞器研究系	岡田泰伸副所長
・召才	中国人民解放军第四軍区大学第一附属医院腫瘍科主治医師	三重大学医学部内科学第2	珠玖洋 教授
曾文	常州市第一人民医院泌尿外科主治医師	滋賀医科大学泌尿器科学	岡村裕作 教授
郭生玉	中国医科大学附属二院内科主治医師	京都大学大学院医学研究科内科学(臨床免疫学)	三森経世 教授
賽力克	新疆医科大学第一附属医院神経外科主治医師	京都大学大学院医学研究科脳病態生理学(脳神経外科学)	橋本信夫 教授
馬威	中国人民解放军第四軍区大学口腔医院顎面外科医師	京都大学再生医学研究所附属ナノ再生医学研究センターシミュレーション工医学	堤定美 部長
馬麗春	中日友好医院薬学部主管薬師	京都大学大学院薬学研究科薬品動態制御学分野	橋田充 教授
張小田	北京腫瘍医院消化内科主治医師	大阪市立大学大学院医学研究科腫瘍外科学(外科学第1)	平川弘聖 教授
卜擊燕	南京市中医院(南京中医学大学第三附属医院)科教科兼内科主治医師	大阪大学大学院医学系研究科生体機能調節医学(医学統計学)	佐古田三郎 教授
谷金宇	哈爾濱医科大学附属第二医院普外三科主治医師	大阪大学大学院医学系研究科病態制御外科学(外科学第2)	門田守人 教授
趙東嶺	中国人民解放军第四軍区大学第二附属医院呼吸内科副主任医師	大阪大学大学院医学系研究科ポストゲノム疾患解析学(解剖学第2)	遠山正彌 教授
傅榮	四川省人民医院整形外科主治医師	近畿大学医学部臨床医学部門研究室(形成外科学部門)	上石弘 教授
冠育榮	中国医科大学口腔医学院口腔内科主治医師	大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学先端機器情報学	天野敦雄 教授
張怡泓	中国人民解放军總後勤部衛生部人民軍医出版社編集	大阪歯科大学歯学部解剖学	謝訪文彦 教授
邱峰	瀋陽薬科大学天然薬物化学教研室教授	大阪大学大学院薬学研究科臨床薬効解析学	東純一 教授
武麗君	山西省腫瘍医院特診病棟主管護師	兵庫県立大学看護学部実践基礎看護講座(治療看護学)	斎藤敦子 教授
清芬	河北省人民医院内科副主任医師	奈良県立医科大学第1内科学	斎藤能彦 教授
張紹龍	哈爾濱市疾病予防控制中心慢性病予防控制中心主管医師	鳥根大医学部病態病理学	並河徹 教授
李永宇	延辺大学医学院附属医院消化内科主治医師	岡山大学大学院医歯薬学総合研究科消化器・肝臓・感染症内科学(第1内科学)	白鳥康史 教授
李永林	蘇州大学附属第一医院焼傷整形外科副主任医師	川崎医科大学形成外科学	森口隆彦 教授
王瓊	中国人民解放军第四軍区大学第一附属医院心血管内科主治医師	財団法人倉敷中央病院循環器内科	花藤和明主任部長
黄亮	中国医学科学院北京協和医院麻酔科主治医師	愛媛大学医学部麻酔・蘇生学	新井達潤 教授
林仙明	浙江大学医学院附属第二医院外科主治医師	九州大学大学院医学研究科消化器・総合外科学	前原喜彦 教授
李曉艶	上海市第一人民医院耳鼻咽喉・頭頸外科主治医師	久留米大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学	中島 楮主任教授
李京平	中山大学光華口腔医学院附属口腔医院牙周粘膜科住院医師	福岡歯科大学歯学部細胞分子生物学	北村憲司 教授
馬睿	上海第二医科大学附属瑞金医院急診科主治医師	長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・制御学(内科学第2)	河野 茂 教授

日中笹川医学研究者制度第14期特別研究者名簿(2005年4月～2006年3月)

氏名	所属機関	受け入れ機関	指導責任者
	研究テーマ		
楊 明	吉林大学第一医院胸外科主治医師	東北大学大学院医学系研究科外科病態学(腫瘍外科学)	大内憲明 教授
	研究テーマ: 乳腺の初期浸潤癌 - 早期転移能に関わる臨床病理学的因子の検討		
樊 平申	中国人民解放军第四軍医学第一附属医院皮膚科講師	順天堂大学医学部皮膚科学	池田志孝 教授
	研究テーマ: 乾癬とアトピー皮膚炎におけるIL-22発現に関する研究		
陳 立忠	中国医科大学第二臨床学院眼科講師	順天堂大学医学部眼科学	村上 晶 教授
	研究テーマ: ヒト角膜におけるJam-1(Junctional Adhesion Molecule-1)の発現		
王 作軍	中国人民解放军第四軍医学唐都医院超声医学科主治医師	東京慈恵会医科大学総合医学研究センターME研究室	古幡 博 室長
	研究テーマ: 2周波超音波併用血栓溶解療法		
劉 林祥	泰山医学院放射学主任医師	国立がんセンターがん予防・検診研究センター	飯沼 元 室長
	研究テーマ: 胃癌の大腸転移の放射線診断 ~注腸X線検査とマルチスライスCTによる画像診断~		
田 炳均	雲南省疾病予防控制中心生物安全三級実験室副主任技師	国立感染症研究所ウイルス第二部	吉田 弘主任研究官
	研究テーマ: 系統解析による分子疫学とエンテロウイルスの核酸増幅法について		
曹 惠芬	雲南省中医中薬研究所附属医院主任医師	明治薬科大学天然薬物学	奥山 徹 教授
	研究テーマ: 糖尿病合併症予防に有効な漢方薬、雲南省産生薬の研究		
劉 春玲	黒竜江省中医研究院中西医结合神経内科副主任医師	日本医科大学付属第二病院内科学第2	北村 伸助教授
	研究テーマ: 痴呆にパーキンソンズムを伴う疾患の病態についての研究		
朱 燕波	北京中医薬大学管理学院公共衛生学教育部副教授	富山大学医学部統計・情報科学	折笠秀樹 教授
	研究テーマ: 東洋医学の臨床疫学的研究		
羅 景慧	中国人民解放军第一軍医学附属南方医院薬学部主管薬師	浜松医科大学医学部内科学第1	菱田 明 教授
	研究テーマ: シスプラチン誘発急性腎不全における核因子NF-κBの役割		
李 宝興	深・市第七人民医院泌尿外科副主任医師	浜松医科大学医学部泌尿器科学	鈴木和雄助教授
	研究テーマ: 泌尿器科内視鏡手術に関する臨床研究		
苗 華棟	上海市華東医院放射能磁共振室主治医師	名古屋大学大学院医学系研究科高次医用科学(量子医学)	石垣武男 教授
	研究テーマ: Clinical Application of 3T MRI		
熊 革	北京积水潭医院手外科副主任医師	名古屋大学大学院医学系研究科機能形態学	杉浦康夫 教授
	研究テーマ: 末梢神経再生における胎児中枢組織移植の検討		
丁 群芳	四川大学華西医院老年科主治医師	名古屋大学大学院医学系研究科発育・加齢医学(老年科学)	井口昭久 教授
	研究テーマ: 高齢者動脈硬化性疾患診療法の検討		
馬 麗娜	吉林大学再生医学科学研究所生物化学与分子生物学教研室副教授	京都大学大学院医学研究科発生発達医学(発達小児科学)	中畑龍俊 教授
	研究テーマ: サルE S細胞を用いた血球分化に関する研究		
馬 勤	浙江省疾病予防控制中心艾滋病性病防治所主管医師	京都大学大学院医学研究科国際保健学(社会疫学)	木原正博 教授
	研究テーマ: 中国の大学生の性行動に関する研究		
李 国鋒	中国人民解放军第一軍医学附属南方医院薬学部主任薬師	京都薬科大学薬学部薬剤学	山本 昌 教授
	研究テーマ: キトサンカプセルを用いた薬物の大腸特異的送達法の開発		
応 晨江	華中科技大学同済医学院院栄養と食品衛生学系副教授	就実大学薬学部生物薬学科	奈良安雄 教授
	研究テーマ: 食塩感受性脳卒中発症機序解明に関する研究		
陳 明	重慶医科大学附属第一医院心内科副主任医師	九州大学大学院医学研究院循環器内科学	砂川賢二 教授
	研究テーマ: 糖尿病ラット血管病多形成に対するアンジオテンシン 受容体拮抗薬の影響に関する検討		
車 向明	西安交通大学第一医院普通外科副主任医師	鹿児島大学大学院医歯学総合研究科腫瘍制御学・消化器外科学	愛甲 孝 教授
	研究テーマ: 消化器癌の診断と治療		

監査報告書

2005年4月1日より2006年3月31日までの事業について、記録に基づき監査いたしました。

その結果、当期に実施した事業が寄付行為に基づいて適正に行われたことを確認しました。

2006年 5月19日

監 事 金 井 浄 ,
公認会計士

監 事 柴 田 承 二 ,

監 事 長谷川 恒 雄 ,

2005年度事業報告
財団法人日中医学協会
〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町11-2
TEL 03-3291-9161
FAX 03-3291-9164
発行日 2006年6月
発行人 森岡恭彦